

| | | | |
|---|-----------------------|---|---|
|  | 号外 | 定価 1部2円 | 私たちが求める政治の実現に向け、 10/27参院補選 ・衆院選での推薦候補者の必勝を！ |
| | 昭和34年4月1日 第3種郵便物認可 | 発行所 盛岡市内丸10番1号 岩手県庁内 岩手県職員労働組合 | |

2024確定闘争① 10.19県職労中央委員会 県人勸を受け、賃金・労働条件改善に向け **確定闘争方針確立！**

10.30「地公共闘総決起集会」に結集を！ 10月30日(水)15:00～17:30 岩手県公会堂大ホールで開催

10月18日の県人事委員会勧告を受けて、県職労は10月19日、第123回中央委員会を開催し、確定闘争に向けた月例給・一時金改善及び差額支給の年内実施、初任給格付改善、諸手当改善、仕事と家庭の両立支援のための休暇拡充等をはじめとする2024確定闘争方針を確立した。

2024確定闘争では、ヤマ場となる10月30日の地公共闘・人事課総括課長交渉に合わせて、岩手県公会堂大ホールにおいて「10.30地公共闘総決起集会」を開催（開催時間15：00～17：30）し、対人事課交渉では6年ぶりとなる「県庁フロア座り込み」の実施も予定している。多くの組合員の結集により、私たちの切実な声を突きつけよう。

【主な確定闘争課題】

| 地公共闘（教員等を含む県職員共通課題） | 県職労（知事部局独自課題） |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・月例給・一時金引上げと年内差額支給 ・初任給格付改善 ・諸手当改善（通勤、寒冷地、扶養等） ・休暇制度の新設・拡充（子等の看護休暇の日数、対象親族、取得要件拡充等） | <ul style="list-style-type: none"> ・会計年度任用職員の処遇改善・雇用安定 ・専門職種の処遇改善（採用困難職種の人材確保策） ・高齢層職員の勤務意欲確保策（主幹任用、昇給昇格運用改善等） ・長時間労働是正 ・定年引上げ後の常勤職員から再任用に移行する際の級の格付の明確化 |

【交渉スケジュール（予定）】

| | 地公共闘（教員等を含む県職員共通課題） | 県職労（知事部局独自課題） |
|---|-----------------------|-----------------------|
| 1 | 10月24日（木）16：00人事課総括課長 | 10月25日（金）9：30人事課総括課長 |
| 2 | 10月30日（水）16：00人事課総括課長 | 10月31日（木）16：00人事課総括課長 |
| 3 | 11月6日（水）16：00総務部長 | 11月8日（金）16：00総務部長 |

10.27 参院補選・衆院選

推薦候補勝利で、働く者に政治を取り戻す

10月27日投開票の参議院議員岩手選挙区補欠選挙及び衆議院議員総選挙が行われている。県職労は、働く者を軸として、平和憲法を活かす政治の実現のため、下記の候補者及び政党の推薦を決定している。

私たちが求める政治の実現のため、推薦候補者・政党への支持を要請する。

| | | |
|--|--|--|
| <p>参議院補欠選挙</p> <p>木戸口 英司</p> <p>61歳 元職1期 立憲民主党</p> | <p>衆議院選挙 比例代表</p> <p>立憲民主党</p> | |
| <p>衆議院選挙 岩手1区</p> <p>しな たけし</p> <p>58歳 前職6期 立憲民主党</p> | <p>衆議院選挙 岩手2区</p> <p>中村 ゆきこ</p> <p>59歳 新人 立憲民主党</p> | <p>衆議院選挙 岩手3区</p> <p>小沢 一郎</p> <p>82歳 前職18期 立憲民主党</p> |

もう1つの総選挙 最高裁判所裁判官国民審査 ～憲法・人権軽視には「×」印を～

自治労では、衆院選と併せて実施される最高裁判所裁判官国民審査について、審査対象裁判官の過去の実績や経歴を検討するとともに、制度自体に対する批判としても「×」を増大させるよう呼びかけている。意見が違うのでやめさせたい裁判官、憲法と人権を守らない裁判官、民主的な改革に逆行する裁判官には×印をつけよう。

今回の国民審査では、憲法・人権を軽視する判断をしてきた今崎幸彦裁判官（長官）を中心に×印をつけるよう呼びかける。

| ●国民審査を受ける最高裁判所裁判官 | | ■最高裁のホームページ「最高裁の裁判官」も参照してください https://www.courts.go.jp/saikosai/about/saibankan/index.html |  |
|-------------------|---|--|---|
| × | いまさき ゆきひこ 今崎 幸彦 66歳/2022年6月就任 |  【経歴】京大法学部卒業、88年東京地裁判事、04年東京高裁判事、10年東京地裁判事部総括、16年最高裁事務総長、19年東京高裁長官、24年8月最高裁判所長官 【関与した裁判】24年同性パートナーへの犯罪被害者遺族給付では反対意見、2022参院選一票の格差では合憲、23年臨時国会開催の求めに応じなかったことの損害請求では棄却、23年金沢市庁舎前広場の使用不許可について棄却 | |
| | おじま あきら 尾島 明 66歳/2022年7月就任 |  【経歴】東大法学部卒業、95年横浜地裁判事、03年東京高裁判事、16年静岡地裁所長、21年大阪高裁長官 | |
| | みやがわ みつこ 宮川 美津子 64歳/2023年11月就任 |  【経歴】東大法学部卒業、93年ハーバードロースクール終了、18年公社）日本仲裁人協会理事、19年三菱自動車株式会社外取締役、日弁連知的財産センター委員長、22年経産省産業構造審議会知的財産分科会商標制度小委員会委員 | |
| | いしかね きみひろ 石兼 公博 66歳/2024年4月就任 |  【経歴】東大法学部卒業、外務省入省、05年在アメリカ合衆国大使館公使、11年大臣官房審議官、16年総合外交政策局長、19年特命全權大使国際連合日本政府代表部在勤 | |
| | ひらき まさひろ 平木 正洋 63歳/2024年8月就任 |  【経歴】東大法学部卒業、99年佐賀地裁判事、05年東京地裁判事、13年東京地裁判事部総括、18年前橋地裁所長、21年東京地裁所長、23年大阪高裁長官 | |
| | なかむら まこと 中村 慎 63歳/2024年9月就任 |  【経歴】京大法学部卒業、00年最高裁判所調査官、07年東京高裁判事、09年東京地裁判事、13年最高裁総務局長、18年水戸地裁所長、22年東京高裁長官 | |